

東中だより

校長のつぶやき



「本気の挨拶で未来を開く」 ～行事の感動を力に、一步前へ～

校長 倉本 敦

2学期も残すところあと1か月となりました。子どもたちは、体育祭や文化祭を通して大きな成長を見せてくれました。仲間を信じ、声をかけ合い、力を出し切る姿、互いの個性と努力を認め、拍手を送り合う姿、その一瞬一瞬に、子どもたちの未来の輝きを感じました。「東っ子」の頑張りと、保護者や地域の皆様の愛あるサポートがあってこそその成果です。皆様とともに、この成長を喜びたいと思います。あの感動は確かに、本物でした。

そして今、9年生はいよいよ次のステージに向けて走り出しています。挑戦の季節です。焦りや不安もあると思います。しかし、体育祭で見せた全力、文化祭で示した表現力と仲間への思いやり、その力を、今度は自分自身の未来に向けて解き放つのです。挑戦する姿こそ美しい、努力する姿こそ誇らしい。9年生の皆さんを、私たちは全力で応援します。最後の最後まで、自分を信じて走り抜いてほしいと願っています。

さて、本校は「岩国市NO.1のあいさつ」を掲げています。子どもたちの元気な「おはようございます」という声が響く学校は、空気が優しく、安心感に満ちています。今年度がスタートして、すでに8か月が経っていますが、昨年度と比べて、確かにあいさつの声や質は良くなっています。11月4日に実施した「地域一斉あいさつ運動」では、9年生を中心とした、とても爽やかで元気のよいあいさつの声が、東地区に響き渡っていました。

一方で、「あいさつは、特定の友人や教職員だけに向けられてはいないだろうか」「地域の方々へのあいさつはいかがなものか」「子どもたちのあいさつは、本当に学校や地域を照らしているのだろうか」と、自分自身に問いかけることがあります。

そんな矢先、こんな出来事が、マスコミ各社を賑わせ、社会の注目を集めました。それは、大リーグ

令和7年11月21日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>
岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町 2-1-9

のワールドシリーズで2連覇を達成した「ロサンゼルス ドジャース」の記事でした。日本人では、大谷選手、山本選手、佐々木選手が所属しています。3人とも大活躍でした。中でも、山本由伸投手はシリーズMVPを獲得するなど、世界NO.1プレイヤーの称号を手に入れました。



その山本投手の高校時代の恩師の言葉は、成果の裏側にある人柄や、周囲との関係づくりの大切さを問う、とても興味深いものでした。当時の監督森松さん(現在、延岡学園高校監督)は、山本選手に「誰からも応援される選手にならないと絶対に上には行けないよ」「由伸をみんなで応援しよう」って思ってもらえるような日々の取り組みや姿勢を何度も何度も口酸っぱく言い続けてきました。私も全く同様のことを、過去の教え子たちに語ってきました。今でも本気でそう思っています。

子どもたちが将来、周囲から信頼され、応援され、愛される大人へと成長すること。それが私たち大人の願いです。そして、同時に、夢を支え、未来の扉を開く力は、日々の小さな行いに宿ることも伝えたいです。その始まりが「あいさつ」です。まずは、自分から笑顔で、「いつでも、どこでも、誰とでも、何度も」愛ある声を届ける。その積み重ねが、やがてその子を支える信頼となり、応援となり、人生の力になります。あいさつは、相手を大切に思う気持ちであり、自ら一步を踏み出す勇気です。

だからこそ、私も、そして教職員も、誰よりも先に、明るく、元気にあいさつをしていきます。背中で、姿で、子どもたちに示していきます。子どもたちだけに「岩国市NO.1のあいさつ」を課す訳にはいきません。我々も「岩国市NO.1のあいさつができる教職員」を実現します。

また、家庭や地域での「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」その一言一言が、子どもの心を育てていきます。どうかこれからも、温かく見守り、声をかけていただければ幸せます。ともに手を取り合って、「愛され、応援



され、信頼され、未来を自分で切り開く“東っ子”」

を育ててまいりましょう。

小中合同参観日

11月8日（土）、小中合同参観日には、たくさんの保護者や地域の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。生徒の様子や教育環境などをご覧いただいてのご意見・ご感想をご記入いただくアンケートフォームを、スクリレにて送信しております。まだ確認されていない方は、11月28日（金）までにご回答いただけますと幸いです。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

また、今年度も、参観授業後に「育友会親睦レクリエーション」を開催しました。育友会会員と教職員の混合チームを編成し、学年対抗のソフトバレーボールを実施。アリーナ中に、笑顔(*^o^*)と歓声があふれるとても和やかな時間となりました。ご参加いただいた皆様、大変お世話になりました。



やまぐちっ子の心を育む 道徳教育プロジェクト



11月14日（金）、東中のみならず、東小や他校の教員も参加して道徳授業研修会を実施しました。授業者は、宮本 大輔教諭、7年1組の生徒を対象に「裏庭での出来事」という教材での授業となりました。講師には、6月に引き続き、温品 賢二先生をお迎えし、授業へのご助言、道徳教育全般に関する貴重なご示唆を賜りました。また、先月は、学校運営協議会や育友会執行委員の方が道徳の授業に参加され、子どもたちと共に話し合っていただいたり、人絹町商工連盟の方から地域行事のご説明や生徒が考えた案に対するご助言をいただいたりしました。保護者や地域の皆様と一緒に取り組めていることを、大変心強く感じているところです。

今後も、道徳授業へのご案内をさせていただきたいと考えております。その際は、どうぞ、積極的にご参加くださいますようお願ひいたします。

12月の行事予定 ※11/21 現在のものです。

日	曜	行事など	給食
1	月	東中あいさつ運動、縦割り班掃除、校納金口座振替日	○
2	火		○
3	水	(※部活動中止)	○
4	木	生徒会役員選挙	○
5	金		○
6	土		
7	日		
8	月		○
9	火	午前日程、個人懇談(14:00~)	○
10	水	職員会議、(※部活動中止)	○
11	木	午前日程、個人懇談(14:00~)	○
12	金	午前日程、個人懇談(14:00~)	○
13	土		
14	日		
15	月	S C来校	○
16	火	クラスマッチ (9年)	○
17	水	専門委員会、(※部活動中止)	○
18	木	クラスマッチ (8年)	避難訓練
19	金	クラスマッチ (7年)	○
20	土		
21	日		
22	月	S C来校	○
23	火		○
24	水	終業式、生徒会役員退任・任命式	×
25	木	冬期休業開始	△
26	金	学校閉学日	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水	大晦日	



研究協議の様子



研究授業の様子

